

スポーツ連携協定に係るパナソニックパンサーズ所属選手によるバレーボール教室の開催について

1 連携協力協定について

令和3年8月10日に、出雲市とパナソニックスポーツ株式会社及び山陰パナソニック株式会社の3者で連携協力に関する協定を締結しました。

この協定に基づき、出雲市内中学生を対象としたバレーボール教室を開催します。

※協定締結時にバレーボール教室を開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止したことから、協定締結後初めてのスポーツ教室の開催となります。

※今後は、バレーボール以外の種目（陸上、ラグビー、野球）の開催も計画予定です。

協定内容

(1)目的

スポーツに親しめる機会の提供を推進する事と共にスポーツを通じて市民の健康増進や青少年の健全育成のほか、地域の活性化や地域経済の発展をめざし互いの活動の充実を図ることを目的とする。

(2)主な連携協力内容

- ①スポーツの振興に関すること。
- ②健康づくりに関すること。
- ③スポーツを通じた様々な年代の相互交流と連帯感あふれるまちづくりの推進に関すること。
- ④地域のスポーツ振興や健康づくりの拠点となる市内スポーツ施設の管理・機能向上等に向けた助言に関すること。

2 日時

令和4年9月10日（土） 13:15～15:30（予定）

3 場所

出雲市立向陽中学校 体育館（出雲市灘分町1819-1）

4 講師等

パナソニックパンサーズ所属選手（敬称略）

鈴木裕貴（アウトサイドヒッター）

仲本賢優（アウトサイドヒッター）

牧山祐介（セッター）※2021シーズンで引退、現在はマネージャー

5 対象者

出雲市内中学校バレー部員 約45名

※出雲市中学校体育連盟の協力を得て、今年度は東部（斐川西中学校、斐川東中学校、平田中学校、向陽中学校）の4校を対象として実施します。

※全校が対象となるよう、中部、西部の中学校については、来年度以降実施予定としています。

パナソニックパンサーズについて

加盟団体	公益財団法人日本バレーボール協会 一般社団法人日本バレーボールリーグ機構
創設年度	1951年
本拠地	大阪府枚方市菊丘南町2-10・パナソニックアリーナ
監督	ティリ・ロラン
タイトル	日本リーグ/Vプレミアリーグ/Vリーグ（優勝7回、準優勝9回） 天皇杯（優勝7回、準優勝11回） 黒鷲旗（優勝13回、準優勝13回）
山陰出身選手	山本隆弘（鳥取商業高校出身/北京五輪代表）※過去所属



鈴木 祐貴
アウトサイドヒッター
東海大学出身



仲本 賢優
アウトサイドヒッター
日本体育大学出身
※2022年アジア大会
日本代表選手



牧山 祐介
セッター
中央大学出身
※2021シーズンで引退、
現在はマネージャー